

令和7年度 中津教育事務所 指導の重点

変化の激しい社会を生き抜く力と意欲を育む「教育県大分」の創造
～「リアル×デジタル」の最適な組み合わせによる教育効果の最大化～

学校課題の解決に向かう

ともに＝学校・家庭・地域

「ともに『決める・動く・喜び合う』学校マネジメント」の充実

基盤としての学校マネジメント

マネジメント相談窓口での相談支援

アセスメントとファシリテーションにより全員が参画する学校運営

- 「学校評価の4点セット整理票」をツールとした主体的な検証・改善の充実
 - ・実態の整理・共有・要因分析を踏まえた組織的な検証・改善の充実 (point9)
 - ・目標協働達成に資する、実態をもとに焦点化した学校課題解決のための熟議の充実 (point15)
 - ・3者が当事者として取組を検証し、改善策を検討する体制の構築 (point16)

学校マネジメントを活用した取組(組織的な課題解決)

どの子も主役の「楽しくて力の付く授業」づくり

- 「新大分スタンダード」に基づく授業の質の向上
 - ・「具体的な評価規準」を踏まえた個に応じた指導の充実
 - ・資質・能力の確実な育成に向けて、成果を実感できる視点の明確な振り返りの徹底
- 「中学校学力向上対策3つの提言」の推進(中)
 - ・「生徒による授業評価」を活用した教科の壁を越えた授業改善の充実
(主任等を中心とした校内研修の充実・教科部会の活性化)
- 英語指導力向上
 - ・小中間における指導の円滑な接続及び授業力向上に資する実践交流の機会の充実
 - ・デジタル教科書及びAIの効果的活用
- 特別支援教育の視点からの授業改善
 - ・「個別の指導計画」推進教員による研修・相談対応の充実

安全・安心を実感できる

居場所としての学校づくり

- 魅力ある学校・学級づくりの推進
 - ・授業が「居場所」となるための指導の充実
(UDの視点・生徒指導の3機能を意識した授業・「個別の指導計画」の活用等)
 - ・「人間関係づくりプログラム」の活用
- チーム学校としての体制強化
 - ・児童生徒支援シート等のツールを活用した情報共有・連携・支援の充実
 - ・専門スタッフ、関係機関の有効活用

運動の日常化・習慣化

及び健康課題への対応

- 「わかる」「できる」「楽しい」授業づくり
 - ・ICTの効果的な活用(動きの可視化等)
- 組織的な体力向上・健康づくり
 - ・児童生徒が成果を実感できる「1校1実践」等の推進
 - ・家庭とも連携した生活習慣等の改善の推進

教職員の資質能力の向上

- 学校の実情に応じた組織的な人材育成
- 育成指標を踏まえた研修等の充実
(Plantの研修履歴等活用)

学校における働き方改革の推進

- 勤務時間の客観的な把握と適切な業務管理
- 「勤務実態改善計画」による「1改善運動」の推進
- 部活動改革に係る各市教育委員会との情報連携

各市教育委員会との連携による学校への指導・支援の充実

- 学校訪問等を通じた指導・支援、好事例の収集・発信
 - ・各市教育委員会の「学校マネジメント担当」と連携した指導・支援体制の質の向上
 - ・「指導主事連携会議」による一貫した指導体制の構築と指導力の向上、情報連携



Based on 令和7年度 大分県教育委員会の重点方針・「芯の通った学校組織」取組方針